

事務事業チェックシート

事務事業No 731 事業名 大学地域連携事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		総務管理費	
	目		企画調整費	
	大事業 事項		企画調整事業 大学地域連携事業	

[長期総合計画]

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	1	学校教育の充実
施策	5	高校教育の充実・高等教育機関との連携
基本方針	2	高等教育機関との連携強化

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	平成22年度 ~		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	企画課	玉置和彦 (435-1015)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		事業内容					
事業概要	平成22年2月19日に締結した地域連携推進協定のもと、和歌山市と和歌山大学が緊密な連携・協力関係を構築し、産業・経済・教育・文化・行政等総括的分野での地域の振興と活性化に貢献する。		連携推進を図るための組織として、地域連携推進協議会及び企画運営委員会を設置し、緊密な連携・協力関係の構築に取り組んでいる。 「人と情報の交流」として、主に次の5つの方針のもと、企画課が市と和歌山大学の橋渡しをして連携事業を行っている。 ①共同組織の充実（事務局の設置など）、②人事交流（職員の相互派遣など）、③学生のインターンシップの拡大、④行政課題の解決能力（観光資源掘り起こし事業など）、⑤市民向け事業等の相互協力（広報連携、文化交流協力など） また、地域連携推進協議会主催で、「和歌山を学ぶ」をテーマとした公開講座「まちかど楽交」を実施しており、文化・芸術のまちづくりに寄与するとともに、将来教師を目指す学生の教育実践力の向上を図っている。				
	実施内容	平成25年度 ・協議会等開催 ・公開講座「まちかど楽交」 ・人事交流 ・インターンシップ ・広報連携 など	平成26年度 ・協議会等開催 ・公開講座「まちかど楽交」 ・人事交流 ・インターンシップ ・広報連携 など	平成27年度 ・協議会等開催 ・公開講座「まちかど楽交」 ・人事交流 ・インターンシップ ・広報連携 など	平成28年度 ・協議会等開催 ・公開講座「まちかど楽交」 ・人事交流 ・インターンシップ ・広報連携 など	平成29年度 ・協議会等開催 ・公開講座「まちかど楽交」 ・人事交流 ・インターンシップ ・広報連携 など	

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	1,025	919	1,195	923	891	863	887	887	887	887
伸び率 (%)	-	-	16.6%		-25.4%		-0.4%		0.0%	
人件費	常勤職員	5,860	1,088	1,088	4,174	1,088	1,717	1,717	1,643	1,643
	非常勤職員	1,517	1,399	1,399	1,204	1,399	1,876	1,876	1,685	1,685
	小計	7,377	2,487	2,487	5,378	2,487	3,593	3,593	3,328	3,328
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源（税等）	1,025	919	1,195	923	891	863	887	887	887	887
所要人数	常勤職員	0.15	0.15	0.55	0.15	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23
	非常勤職員	0.95	0.95	0.57	0.95	0.86	0.86	0.86	0.86	0.86
主な予算内訳	公開講座委託料 853千円、会場その他借上料 38千円									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	地域連携推進協議会、企画運営委員会の開催回数	年度目標値			4	4	4	4	4	
		実績値			4	4	2			
	単位	回	全体目標値	4	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度	100.0%	100.0%	50.0%
	「まちかど楽交」の開催回数	年度目標値			48	44	36	36	36	
成果指標	「まちかど楽交」の参加者数	年度目標値			750	800	800	800	800	
		実績値			781	705	413			
	単位	人	全体目標値	850	全体目標達成度	84.4%	年度別達成度	104.1%	88.1%	51.6%
	「まちかど楽交」の参加者数	年度目標値								
単位		全体目標値		全体目標達成度		年度別達成度				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○ 達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>まちかど楽交とは、和歌山大学が有する人的資源、知的資源を活用し、“和歌山を学ぶ”を基調テーマに、平成23年度から実施している事業である。小・中学生対象の「まちかど土曜楽交」では、大学のキャンパスや市役所を会場に、大学生が講師として参加するため、小・中学生にとっては、大学生をはじめとしたさまざまな人との貴重な交流の場となるほか、和歌山への愛着の醸成に繋がるとともに、大学生にとっても教育実践の場となるなど、両者にとってメリットがある事業である。「ワダイノカフェ」は、“宇宙”“歴史”その他幅広いテーマで、中学生～一般を対象に、まちなかのカフェなどを対象に講座を開催する。</p> <p>今後は、より多くの方が参加できる内容とすることや開催場所等の見直しは必要であるが、事業としては充実の上継続していくことが妥当であると考えます。</p>
「見直し」 「改善」案	<ul style="list-style-type: none"> ・まちかど土曜楽交については、できるだけ多くの小・中学生が参加できるように、市役所や大学キャンパスに限らず、開催場所等を検討するとともに、両組織の広報担当部署や教育委員会、マスコミ等も活用の上、幅広く周知を行いたい。 ・ワダイノカフェのテーマについては、引き続き、市民の方々のニーズに沿ったテーマ展開をする。 ・和歌山市では「和歌山市人口ビジョン」及び「和歌山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定、和歌山大学では「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」の採択と、ともに和歌山の将来を担う若者を育むべく、目標設定を行っていることから、地域課題を共有し、地域ニーズに応じた教育プログラムの編成に知恵を出し合うなど、さらに連携を深め、取り組んでいく必要がある。